小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表

法人名	有限会社 TOMO	代表者	代表取締役 渡邉　智代
事業所名	小規模多機能 トモ・ハウス	管理者	渡邉　健二

法人・事業所の特徴	小規模多機能型居宅介護の機能として、顔なじみのスタッフが常に対応することにより認知症の症状があっても安心して生活できる。回数や時間に制限がなく柔軟な対応をすることができる。という、基本の理念を大切にして認知症の症状によってご利用を断ることをせず、朝 5：30 からの利用や、夜 23 時までの通いなどできる範囲で必要な時に必要なサービスを提供することを心がけています。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	13 人	人	13 人

項　　目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A．事業所自己評価の 確認	引き続き、運営推進会議に職員が多く関わり、運営推進会議を活用した評価を行うことができる。	運営推進会議に参加できる職員を増やすことができたが、会議を活用した評価は行えなかった。	感染症予防のため事業所内に立ち入りも遠慮していただくことが多かったため、意見なし。	引き続き、運営推進会議に職員が多く関わり、運営推進会議を活用した評価を行うことができる。
B．事業所の しつらえ・環境	ご利用者様だけではなく、来所されるご家族様、地域の方々が全員安心できるような環境整備を行う。	来所される方々全員が安心できるよう意識し、環境整備に取り組むことができた。	感染症予防のため事業所内に立ち入りも遠慮していただくことが多かったため、意見なし。	ご利用者様、ご家族様が安心できるような環境整備を行い、高齢職員も安全にサービスできるようにつなげていく。
C．事業所と地域の かかわり	今かかわりのある地域以外の方々とも交流ができるようにする。	中之作から、永崎、折戸と地域に関わることが多くなってきたが、職員が限られている。	感染症予防のため事業所内に立ち入りも遠慮していただくことが多かったため、意見なし。	地域とのかかわりに、多くの職員、ご利用者様、ご家族様がかかわることができるようにする。
D．地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	地域を、中之作区に限定することなく、広く捉えて小さくても活動できるようにする。	他の地域の方々とも、始まりとしてつながりはできてはいるが、何か活動できるところまでは進んでいない。	感染症予防のため事業所内に立ち入りも遠慮していただくことが多かったため、意見なし。	引き続き、地域を、中之作区に限定することなく、広く捉えて小さくても活動できるようにする。
E．運営推進会議を 活かした取組み	江名区の方々とのかかわりも増やし、地域の人的な不足を、広さでカバーできるような環境を目指す。	江名のご利用者様が、運営推進会議に参加できるようになり、意見をいただくことができるようにはなった。	感染症予防のため事業所内に立ち入りも遠慮していただくことが多かったため、意見なし。	運営推進会議が、地域における問題解決の中心になれるように活動していく。
F．事業所の 防災・災害対策	引き続き、コロナウイルス感染症拡大以前のように避難訓練に地域の方々に参加していただく。	今年度から、地域の方々、消防署と協力しての消防訓練を再開できるようになった。	感染症予防のため事業所内に立ち入りも遠慮していただくことが多かったため、意見なし。	消防訓練に参加できる地域の方々を増やすことができるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 8 年　2 月 27 日（15：00～17：00）
1．初期支援（はじめのかかわり）	ﾒﾝﾊﾞｰ	渡邉、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	4 人	8 人	1 人	人	13 人

前回の改善計画
引き続き、ご利用者様、ご家族様に必要とされているものが何か、全ての職員が情報として収集し、より良いサービスにつなげることができるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
事前に提供された情報を、職員全員で情報として共有する事はできているが、いまだ、全員で事前に収集するところまではできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	3	8	2	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	7	5	1	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	7	6	0	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	3	9	1		13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
初回利用開始前に、知り得た情報に関しては、職員間で共有することはできた。なじみの関係を構築するまでの時間も、初期の段階でご利用者様に寄り添い慣れない間の不安も少なくすることができている。タブレットを利用した記録管理やラインでの情報共有がスムーズにできるようになってきた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
前回に引き続き、利用開始までの期間が短いことが多く、事前調査を精査する余裕がない。取得できる情報が少ない中でサービスを開始せざるを得なくなってしまっている。ご利用者様の情報は利用を続けていくことでより深めることができていくが、ご家族様の情報を引き出すことができる職員がまだまだ不足している。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
引き続き、ご利用者様、ご家族様に必要とされているものが何か、全ての職員が情報として収集し、より良いサービスにつなげることができるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 8年　2月 27日（15：00～17：00）
2．「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	渡邉、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	2人	10人	1人	0人	13人

前回の改善計画
外出支援、家族様との関わり、以外の本人様の希望をより多く引き出し、こたえられるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
施設内での過ごし方も、ご利用者様と話をして、カラオケの機械を新しくするなど、工夫をすることができた。外出に関しても、前回に比べ家族様との調整を行いながら、宿泊の多い方々の自宅での生活する時間を増やすことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	2	9	2		13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	4	8	1	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	5	8	0	0	13
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	5	7	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
面会や、外出支援などは希望通りに行うことができるようになっている。外出支援の内容もジムに通うなど、対応できることが増えてきている。住宅の改修等を積極的にご家族様に提案させていただき、自宅での生活時間が増えた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
終末期に向けた希望を、常に意識してサービスにつなげることができていない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
最期をどう迎えたいかを、常に考えたサービス提供を行えるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 8年　2月 27日（15：00～17：00）
3．日常生活の支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	渡邉、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	5人	8人	0人	0人	13人

前回の改善計画
引き続き、声や態度に現れている希望以上に、現れていない不満を理解できるように努める。

前回の改善計画に対する取組み結果
認知症の症状があり、言葉だけではわからない希望に答えようと努力することはできた。また、終末期に向けて、できることが少なくなってきたご利用者様についても、何を望んでいるのかを考えながらサービスを提供する努力はできている職員が増えてきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	7	6	0	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	3	8	2	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	6	7	0	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	5	8	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	6	7	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
認知症の症状があるご利用者様や、終末期に近く、意思表示ができなくなってきたご利用者様に対し、常に表情や動作に気を配り、その都度適切な対応を行うように意識し、努力することができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
終末期に近いご利用者様が、できないことが増えてきた際に、ベッド上での生活が当たり前に考えてしまう職員が多い。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
離床できる時間が少なくなってきたご利用者様が、今、何を望み支援してほしいのかを考えながらサービスできるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 8年 2月 27日（15：00～17：00）
4．地域での暮らしの支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	渡邉、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	2人	5人	6人	0人	13人

前回の改善計画
ご利用者様個人の以前よりのつながりを、できる限り継続できるように常に考えて支援できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
ご利用者様個人の以前よりのつながりを意識しながら、サービスすることが少しできるようになった。その結果かは定かではないが、ご利用者様に届く手紙の量が目に見えて多くなっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	4	8	1	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	7	6	0	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	4	8	1	0	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	5	6	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
直接会うことができないつながりでも、どうすればつながっていられるのか少し考えてサービスを行うことができてきた。認知症の症状があるご利用者様が、現在の生活を継続できるように、地域で起こり得る困難を想定し、問題になる前に解決できるよう努力できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご家族様の都合を優先し、必要なサービスを提供している故に、ご利用者様との時間が利用が長くなればなるほどつながりが少なくなる傾向にある。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
引き続き、ご利用者様個人の以前よりのつながりを、できる限り継続できるように常に考えて支援できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 8年 2月 27日（15：00～17：00）
5．多機能性ある柔軟な支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	渡邉、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	5人	8人	0人	0人	13人

前回の改善計画
ご利用者様の心身状況の急な悪化や、介護環境の急な変更にも対応できるよう、今後起こりえることを常に予測し対応できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
ご利用者様のサービスの必要性に対して、常に柔軟に対応しながらサービスを提供することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	7	5	0	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4	11	0	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	6	7	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5	8	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご家族様の急用による急な宿泊の対応や、通いの時間の変更を制限せずに受け入れすることができている。訪問の回数や時間をご利用様それぞれ必要時に利用していただくことができており、当日の利用方法の変更にも対応できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご利用者様の急な体調の悪化に、サービス提供の面では対応できてはいるが、質が低下してしまう懸念がある。前回に引き続き、宿泊のニーズが多くなっているのを改善することができていない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
ご利用者様やご家族様の急なサービス提供の依頼に対し、サービスの質も整えて受け入れを行うことができるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 8年　2月 27日（15：00～17：00）
6．連携・協働	ﾒﾝﾊﾞｰ	渡邉、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	0人	5人	7人	1人	13人

前回の改善計画
引き続き、地域での活動やいわき市としての地域包括ケアに関わることができるような職員を増やす。

前回の改善計画に対する取組み結果
運営推進会議に参加できる職員を増やすことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	5	6	2	0	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	5	4	4	0	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3	3	7	0	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	5	7	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
管理者や、ケアマネジャー以外の職員も病院関係者や他の事業所の関係者と、関わりを増やすことができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
勤務年数が短い職員に関しては、事業所の外で活動することがほとんどできていない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
引き続き、地域での活動やいわき市としての地域包括ケアに関わることができるような職員を増やす。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 8年　2月 27日（15：00～17：00）
7．運営	ﾒﾝﾊﾞｰ	渡邉、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	4人	6人	2人	13人

前回の改善計画
引き続き、「相互支援社会の実現」という理念の理解を深め、行動に移すことができるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
職員全員が理念を行動に移すことができるようにするにはまだまだ時間がかかると思われる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	3	8	2	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5	7	1	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	8	3	0	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	3	5	5	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域の方々からの支援の依頼には困難なケースでも積極的に関わることができている。気づいたことは常勤、非常勤職員にこだわらず積極的に意見できる雰囲気づくりができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
職員一人一人が地域の拠点となる為に行動できるようにはなっていない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
引き続き、「相互支援社会の実現」という理念の理解を深め、行動に移すことができるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 8年　2月 27日（15：00～17：00）
8．質を向上するための取組み	ﾒﾝﾊﾞｰ	渡邉、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	8人	4人	0人	13人

前回の改善計画
高齢職員でも、資格取得を目指すことができる環境づくり。

前回の改善計画に対する取組み結果
高齢の職員が、新たに資格を取得することはできなかったが、研修に参加することはできるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3	8	2	0	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	8	2	0	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	9	3	13
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	8	4	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
オンラインの研修に参加することができている。他の施設や、医師などと意見交換ができるような集まりに数名参加することができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
スキルアップできるよう環境は整えているが、合格するまでの道のりが個人の努力ばかり大きなっていて、組織として合格できるような仕組みがない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
引き続き、高齢職員でも、資格取得を目指すことができる環境づくりを目指す.	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 8年　2月 27日（15：00～17：00）
9．人権・プライバシー	ﾒﾝﾊﾞｰ	渡邉、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	11人	2人	0人	0人	13人

前回の改善計画
今よりさらにさらにさらにさらに丁寧な言葉を使用する。

前回の改善計画に対する取組み結果
丁寧な言葉を使用してご利用者様に対応することができる職員が多くなり、ご利用者様の尊厳を意識することもできるようになってきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	13	0	0	0	13
②	虐待は行われていない	13	0	0	0	13
③	プライバシーが守られている	11	2	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	0	13	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11	2		0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束、虐待は内部研修を重ねてきた結果行われてはいない。個人情報の管理に関しても、掲示物等の管理を行ったり、プライベートの時間の会話等に気をつけるようにしたり職員の個人情報も含め適切に管理できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
前回同様、言葉による身体拘束、例えば「その椅子に座っていただいていいですか。」「少し待っていただいてもいいですか。」等状況によっては行動を制限しているのではないかと、深いところまで考えるようにと常日頃研修を行っているが、ひとつひとつの行動に不足している場合がある。成年後見制度等、他の支援に対する理解がやはり浸透していない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
とにかくまずは丁寧な言葉を使用する。	